

スペシャルパッケージにあなただけの想いを込めて

# プチ贅沢な大人のバレンタイン

シンプルで洗練された Carré de chocolat (カレ・ド・ショコラ) は、ティータイムの幸せを膨らませてくれる贅沢なチョコ。バレンタインに先駆け、小学館女性インサイト研究所が期間限定パッケージをデザインしました。

撮影=Tetsuya Niikura (SIGNO / 静物) Noriyuki Fukayama (人物) スタイリング=Eiji Ishikawa (TableRockStudio) 構成・文=Yuki Onishi



イラストレーター  
**Symbolon**さん

2000年、ロンドンでイラストレーターとして活動を開始。2004年より、東京を中心にファッション誌や広告、webサイトなどを中心に作品を発表。繊細なデザインを得意とし、2015年のカレ・ド・ショコラの限定パッケージのデザインも手がけた。



Oggi ライター  
**小林文**さん

企業で5年半営業業務をこなしていた経験を持つ人気ファッションライター。誰よりも働く女性たちのライフスタイルを知り尽くし、通勤にトレンドを取り入れる提案には、編集部内外から一目置かれている。



Oggi スタイリスト  
**川上さやか**さん

銀行勤務の経歴を持つ、「Oggi」の人気スタイリスト。OL経験のあるスタイリストだからこそ目線が、だらしなくならない「こなれカジュアル」のスタイリングが多く読者の心を掴んでいる。



AneCan スタイリスト  
**川村桃子**さん

「AneCan」の人気スタイリスト。そのセンスの良さから、ブログやInstagramにUPされる私服コーデは、ブランドに関わらずに人気。趣味は料理をすること。テーブルコーディネートと親しみやすいキャラクターで多くの女性の支持を集めている。



Domani メイク  
**梶田菜美**さん

読者モデル。容姿端麗で、ライフスタイルからファッションまで、センスの良さが編集部でも人気。趣味は料理をすること。テーブルコーディネートにもこだわり、作った料理の撮影にもこだわっている。

伝えたい想いを  
チョコレートに  
のせて…♡

チョコを組み合わせ  
伝えたいメッセージを作る楽しさ

いろんな味を  
アソートにして  
プレゼントするのもあり



## French MILK

濃厚なフランス産のミルクを贅沢に使用した、ほんのり塩気のあるチョコレート。味わい深いコクがあり、カカオとミルクのバランスが絶妙。



## Venezuela BITTER

\*フレーバービーンズと呼ばれるほど、香りと風味がよいベネズエラ産のカカオ豆。希少性の高いカカオが55%と配合された、大人の本格ビターチョコレートです。



## Cacao 70

カカオ70%ながら、雑味のない味わいと口どけの滑らかさに、長年の研究成果を感じるビターチョコレート。カカオのフルーティな酸味とスパイスさが際立つ上品な味。



## Madagascar WHITE

バニラの生産地として有名なマダガスカル。その地で採れる香り高いバニラビーンズを100%使用したホワイトチョコレート。ブラックコーヒーやフレーバーティーと共にいただくと、ドリンクの風味とチョコレートのミルクinessが相互に際立ちます。

※すべてのデザインの個包装が入っていない場合があります。  
※箱ごとに入っている個包装のアルファベットが違います。

問い合わせ先 森永製菓株式会社 ☎0120-560-162 <http://www.morinaga.co.jp/>

想いが伝わるチョコレートのパッケージとは？

Symbolonさん「限定パッケージのデザインを担当しているSymbolonです。よろしくお願いたします。みなさんはカレ・ド・ショコラにどんな印象をおもちですか？」  
小林さん「箱から出して一粒ずつ見ると高級チョコと変わらない印象がありますね」  
川村さん「パッケージの色のトーンや包装紙の素材にも高級感があって、大人のチョコって感じがします」  
Symbolonさん「今回バレンタインの期間限定パッケージをみなさんと一緒に作りたいと思っていますが、こんなチョコがあったらいいなというアイデアがあったら、ぜひ聞かせてください」  
川村さん「私はInstagramなどのSNSをよく利用するので、そこで発信できるようなデザインだと嬉しいです」  
梶田さん「私もお料理などをSNSでアップしたりしているので、そういうのがあったらいいなと思っていました」

Symbolonさん「そうするとメッセージ性のあるものという感じかな？」

川上さん「インシヤルはどうですか？組み合わせでメッセージをチョコに込めることもできるし」  
川村さん「それいいですね。最近、イベントなどでも、SNSで拡散できるようなメッセージボードが準備してあったり、フォトスポットみたいなものがありますよね、ついやりたくなります」  
Symbolonさん「なるほど。拡散したくなるデザインですか。昨年バレンタインで僕が作ったパッケージは、植物や動物をモチーフにした、アンティーク調のデザインでした」

小林さん「ファッションのトレンドをパッケージに落とし込むのも面白いかなと思いますね。たとえば、チェック柄とかレースとか生地柄を使ってみたり」  
川上さん「トレンドカラーを使うというのもひとつの手ですよ」  
川村さん「バレンタインとはいえ、大人になると赤やピンクのものってあまり選ばなくなりませんか。イメージとしては、ニューヨークっぽいシンプルで洗練されたかっこいいイメージ」  
梶田さん「カレ・ド・ショコラのパッケージは、高級感があるので、デザインをシンプルにしても高級感は損なわれないですね」



トレンドに敏感な4人の女性たちの意見をコラボデザインに取り入れるため、Symbolonさんは何度も試行錯誤を繰り返しました。『誰かに贈りたくなる』というキーワードをもとに、2016年バレンタイン限定パッケージを制作。ショートメッセージやインシヤルなどに使うことのできるアルファベットを中心に、スタイリッシュで大人かわいいデザインが仕上がりました。

